

## 岩手山

### ○概況

火山活動に変化はなく静穏に経過しました。

### ・噴煙活動（図2）

遠望観測（監視カメラ：黒倉山山頂から北へ約8km）では、黒倉山山頂の噴気の高さは、60m以下で低調な状態が続いています。

### ・地震活動（図3～図5）

火山性地震は48回観測されました（10月94回）が、岩手山山体の浅い地震の回数は少ない状態が続いています。

火山性微動は観測されませんでした。

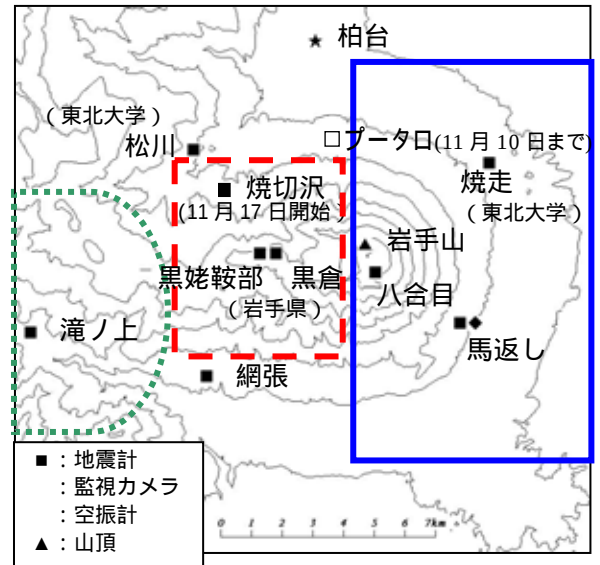


図1 岩手山火山観測点配置図

東岩手山（岩手山東側～山頂、鬼ヶ城付近）

山頂東側の海面下10km前後が震源と思われる低周波地震は8回（10月17回）観測され、そのうち、震源が精度良く求まる地震が2回ありました。

また、浅い所を震源とする高周波地震は、少ない状態が続いています。

西岩手山（大地獄谷～黒倉・姥倉・犬倉山）

火山性地震は少ない状態が続いています。

岩手山西側（小松倉～三ツ石山、滝ノ上付近）

1998年に岩手山の火山活動が活発化する以前から地震活動のある滝ノ上付近では、規模の小さな地震が数十回発生しています。震源などこれまでと大きな変化はなく、地震活動は低調な状態が続いています。

注）プータロ地震計は焼切沢（やききりさわ）へ移設（11月17日より観測開始）

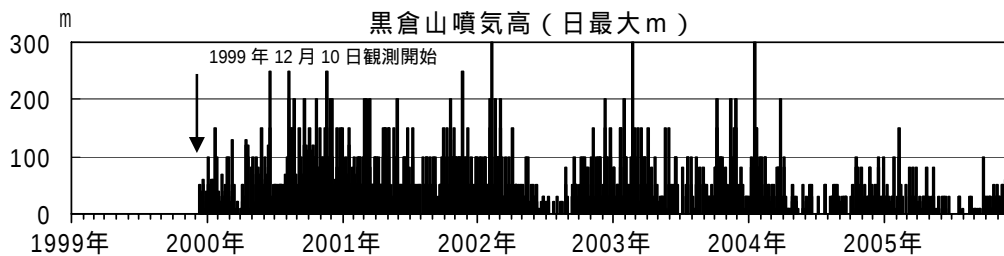


図2 岩手山の日最大噴気の高さ（黒倉山）

（1999年12月10日～2005年11月）

気象台の柏台遠望観測カメラは1999年12月10日より観測開始。

資料は気象庁のデータその他、東北大学のデータを利用して作成。

東北大学松川観測点で  $S - P < 2$  秒以下の地震回数

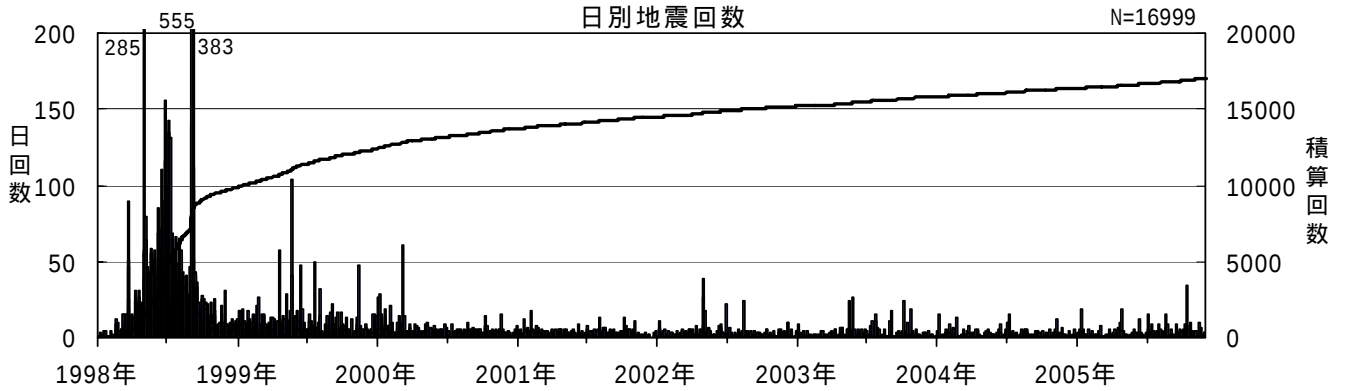
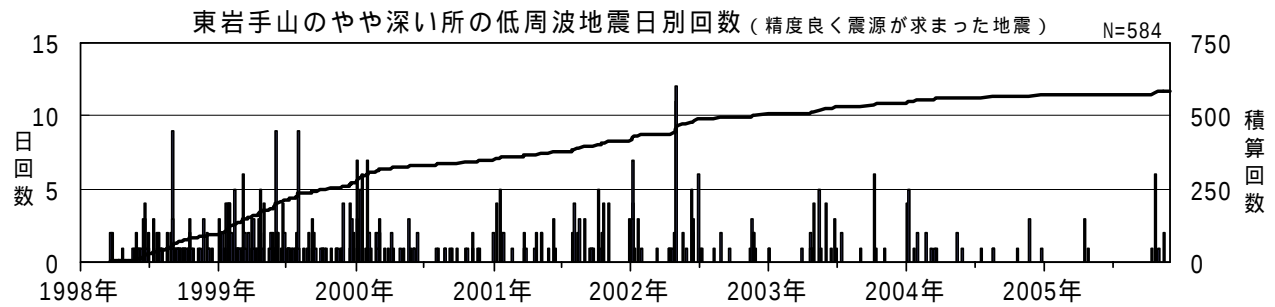
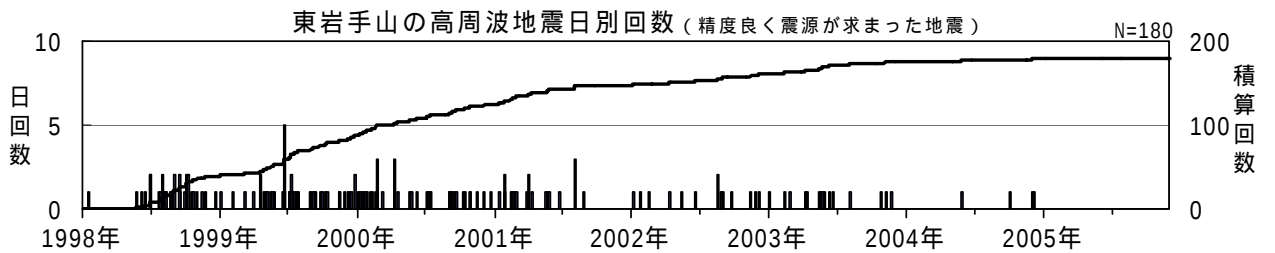


図3 岩手山の日別地震回数  
(1998年1月～2005年11月)

東岩手山の地震(図1青枠)



西岩手山の地震(図1赤枠)

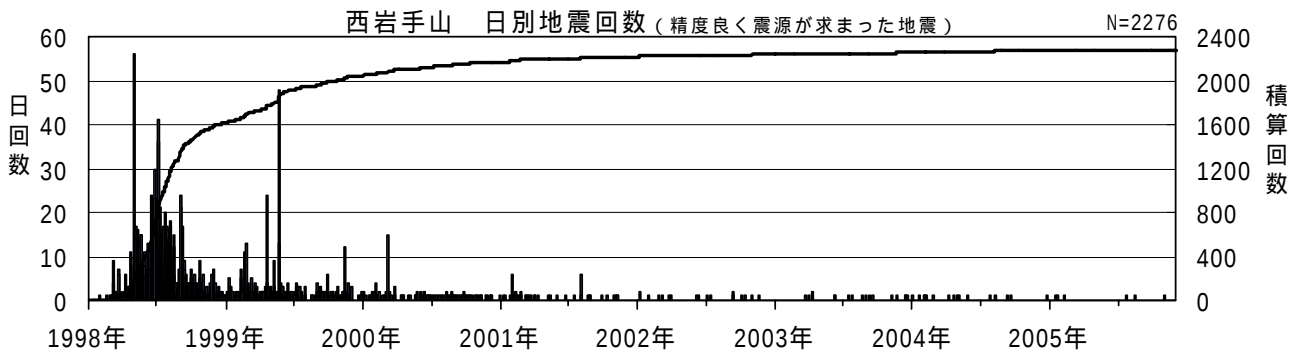


図4 東岩手山、西岩手山の日別地震回数  
(1998年1月～2005年11月)

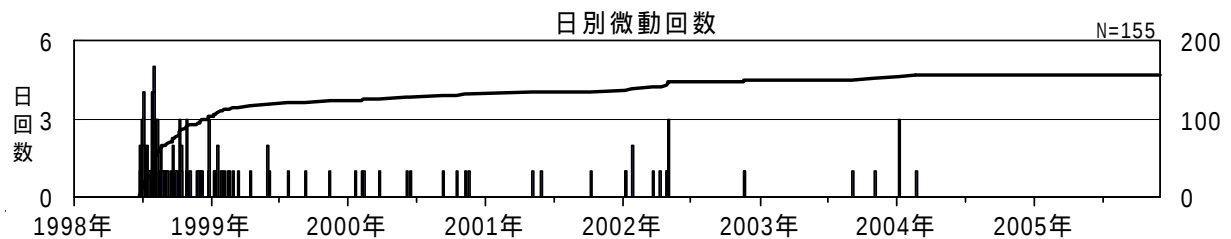


図5 岩手山の日別微動回数  
(1998年1月～2005年11月)